

Microsoft.AZ-700J.v2022-07-31.q38

試験コード:	AZ-700J
試験名称:	Designing and Implementing Microsoft Azure Networking Solutions (AZ-700日本語版)
認定資格:	Microsoft
無料問題数:	38
バージョン:	v2022-07-31
アクセス数:	594
ページビュー数:	380
https://www.jpnpdf.com/Microsoft.AZ-700J.v2022-07-31.q38-mondaishu.html	

最新問題: 1

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Vnet1とVnet2という名前の2つのAzure仮想ネットワークがあります。

ポイントツーサイト (P2S) IKEv2VPNを使用してVnet1に接続するClient1という名前のWindows10デバイスがあります。

Vnet1とVnet2の間に仮想ネットワークピアリングを実装します。Vnet1はゲートウェイトランジットを許可します。Vnet2はリモートゲートウェイを使用できます。

Client1がVnet2と通信できないことがわかりました。

Client1がVnet2と通信できることを確認する必要があります。

解決策 :Vnet1のゲートウェイをリセットします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: ([解答を表示する](#))

The VPN client must be downloaded again if any changes are made to VNet peering or the network topology.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-point-to-site-routing>

最新問題: 2

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、定められた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

* Vnet1という名前の仮想ネットワーク

* Vnet1のSubnet1という名前のサブネット

* Subnet1に接続するVM1という名前の仮想マシン

* storage1、storage2という名前の3つのストレージアカウント。およびストレージ3

VM1がstorage1にアクセスできることを確認する必要があります。VM1は他のストレージアカウントにアクセスできないようにする必要があります。

解決策 :ネットワークセキュリティグループ (NSG)を作成します。MicrosoftStorageのサービスタグを構成し、そのタグをSubnet1にリンクします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 3

あなたの会社はモントリオールにオフィスを構えています。シアトル、パリ。各オフィスからのアウトバウンドトラフィックは、特定のパブリックIPアドレスから発信されます。

Azure Web Application Firewall (WAF)が有効になっているFD1という名前のAzure FrontDoorインスタンスを作成します。Policy1という名前のWAFポリシーを設定します。Rule1という名前のルールがあります。Rule1は、モントリオールのオフィスから発信されるトラフィックに対して100リクエストのレート制限を適用します。

各オフィスから発信されるトラフィックには、100リクエストのレート制限を適用する必要があります。

あなたは何をすべきか？

A. 2つの追加の関連付けを作成します。

B. Rule1のレート制限しきい値を変更します。

C. Rule1のルールタイプを変更します。

D. Rule1の条件を変更します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 4

Vnet1という名前のAzure仮想ネットワークがあります。

Vnet1の仮想マシンが米国東部のAzureリージョンのAzureSQLリソースにのみアクセスできることを確認する必要があります。仮想マシンがAzureStorageリソースにアクセスできないようにする必要があります。

どの2つのアウトバウンドネットワークセキュリティグループ (NSG)ルールを作成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

A. Sql.EastUSの送信元と宛先としてVnet1のIPアドレス範囲を持つ許可ルール

B. VirtualNetworkのソースとSqlの宛先を持つ拒否ルール

C. 送信元がVirtualNetworkで宛先が168.63.129.0/24の拒否ルール

D. ストレージの送信元と宛先としてVnet1のIPアドレス範囲を持つ拒否ルール

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/service-tags-overview>

最新問題: 5

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Web Application Firewall (WAF)が有効になっているAzureアプリケーションゲートウェイがあります。

トラフィックをアプリケーションゲートウェイのURLに転送するようにアプリケーションゲートウェイを構成します。
URLにアクセスしようとすると、HTTP403エラーが発生します。診断ログを表示して、次のエラーを発見します。



URLがアプリケーションゲートウェイを介してアクセス可能であることを確認する必要があります。

解決策 :137.135.10.24を含むリクエストヘッダーに対してWAFポリシー除外を作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

The parameter here should be RemoteAddr not Request header. <https://docs.microsoft.com/en-us/azure/web-application-firewall/ag/custom-waf-rules-overview#match-variable-required>

最新問題: 6

米国西部のAzureリージョンに複数の仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

トラフィック分析を使用する必要があります。

どの2つのリソースを作成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。 2つ選択してください。）注：正解選択するたびに1ポイントの価値があります。

A. AzureMonitorワークブック

B. LogAnalyticsワークスペースCストレージアカウント

C. AzureSentinelワークスペース

D. AzureMonitorのデータ収集ルール

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/network-watcher/traffic-analytics>

最新問題: 7

次の表に示すように、米国東部のAzureリージョンのAzure仮想ネットワーク。

Name	IP address space
Vnet1	192.168.0.0/20
Vnet2	10.0.0.0/20

仮想ネットワークは相互にピアリングされます。各仮想ネットワークには4つのサブネットが含まれています。

両方の仮想ネットワーク上のすべてのサブネット間でトラフィックを検査およびルーティングするVM1という名前の仮想マシンを展開することを計画しています。

VM1に割り当てる必要のあるIPアドレスの最小数はいくつですか。

- A. 8
- B. 4
- C. 1
- D. 2

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 8

あなたの会社にはWebサービスのインスタンスが10個あります。各インスタンスは異なるAzureリージョンでホストされ、パブリックエンドポイントを介してアクセスできます。

同社の開発部門は、App1という名前のアプリケーションを作成しています。10分ごと。App1はエンドポイントのリストを使用して、最初に利用可能なエンドポイントに接続します。

Azure Traffic Managerを使用して、エンドポイントのリストを維持することを計画しています。

DNSキャッシングの影響を最小限に抑えるTrafficManagerプロファイルを構成する必要があります。

何を設定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Traffic Manager algorithm:

- Geographic
- Multivalue
- Priority
- Subnet

Endpoint type:

- Azure endpoint
- External endpoint
- Nested endpoint

Answer:

Answer Area

Traffic Manager algorithm:

- Geographic
- Multivalue
- Priority
- Subnet

Endpoint type:

- Azure endpoint
- External endpoint
- Nested endpoint

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-routing-methods>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-endpoint-types>

最新問題: 9

ボストンのデータセンターからのExpressRoute接続の構成を推奨する必要があります。このソリューションは、ハイブリッドネットワークの要件とビジネス要件を満たしている必要があります。

何をお勧めしますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Set the ExpressRoute gateway type to:

▼

High Performance (ERGW2AZ)

Standard Performance (ERGW1AZ)

Ultra Performance (ERGW3AZ)

To minimize latency of traffic to Vnet2:

▼

Create a dedicated ExpressRoute circuit for Vnet2

Connect Vnet2 directly to the ExpressRoute circuit

Configure gateway transit for the peering between Vnet1 and Vnet2

Answer:

Set the ExpressRoute gateway type to:

▼

High Performance (ERGW2AZ)

Standard Performance (ERGW1AZ)

Ultra Performance (ERGW3AZ)

To minimize latency of traffic to Vnet2:

▼

Create a dedicated ExpressRoute circuit for Vnet2

Connect Vnet2 directly to the ExpressRoute circuit

Configure gateway transit for the peering between Vnet1 and Vnet2

Topic 2, Contoso

Existing Environment:

Azure Network Infrastructure

Contoso has an Azure Active Directory (Azure AD) tenant named contoso.com.

The Azure subscription contains the virtual networks shown in the following table.

Name	Resource group	IP address space	Location	Peered with
Vnet1	RG1	10.1.0.0/16	West US	Vnet2, Vnet3
Vnet2	RG1	172.16.0.0/16	Central US	Vnet1, Vnet3, Vnet4
Vnet3	RG2	192.168.0.0/16	Central US	Vnet1, Vnet2
Vnet4	RG2	10.10.0.0/16	West US	Vnet2
Vnet5	RG3	10.20.0.0/16	East US	None

Vnet1 contains a virtual network gateway named GW1.

Azure Virtual Machines

The Azure subscription contains virtual machines that run Windows Server 2019 as shown in the following table.

Name	Connected to	Network security group (NSG)
VM1	Vnet1/Subnet1	NSG1
VM2	Vnet1/Subnet2	NSG2
VM3	Vnet2/Default	NSG3
VM4	Vnet3/Default	NSG4
VM5	Vnet4/SubnetA	NSG5

The NSGs are associated to the network interfaces on the virtual machines. Each NSG has one custom security rule that allows RDP connections from the internet. The firewall on each virtual machine allows ICMP traffic.

An application security group named ASG1 is associated to the network interface of VM1.

Azure Private DNS Zones

The Azure subscription contains the Azure private DNS zones shown in the following table.

Name	Location
zone1.contoso.com	Central US
zone2.contoso.com	West US

Zone1.contoso.com has the virtual network links shown in the following table.

Name	Virtual network	Auto registration
Link1	Vnet2	No
Link2	Vnet3	Yes

Other Azure Resources

The Azure subscription contains additional resources as shown in the following table.

Name	Type	Location
DB1	Azure SQL Database	West US
storage1	Azure Storage account	West US
Registry1	Azure Container Registry	Central US
KeyVault1	Azure Key Vault	Central US

Requirements:

Virtual Network Requirements

Contoso has the following virtual networks requirements:

* Create a virtual network named Vnet6 in West US that will contain the following resources and configurations:

Two container groups that connect to Vnet6

Three virtual machines that connect to Vnet6

Allow VPN connections to be established to Vnet6

Allow the resources in Vnet6 to access KeyVault1, DB1, and Vnet1 over the Microsoft backbone network

* The virtual machines in Vnet4 and Vnet5 must be able to communicate over the Microsoft backbone network.

* A virtual machine named VM-Analyze will be deployed to Subnet1. VM-Analyze must inspect the outbound network traffic from Subnet2 to the internet.

Network Security Requirements

Contoso has the following network security requirements:

- * Configure Azure Active Directory (Azure AD) authentication for Point-to-Site (P2S) VPN users.
- * Enable NSG flow logs for NSG3 and NSG4.
- * Create an NSG named NSG10 that will be associated to Vnet1/Subnet1 and will have the custom inbound security rules shown in the following table.

Priority	Port	Protocol	Source	Destination	Action
500	3389	TCP	10.1.0.0/16	Any	Deny
1000	Any	ICMP	10.10.0.0/16	VirtualNetwork	Deny

- * Create an NSG named NSG11 that will be associated to Vnet1/Subnet2 and will have the custom outbound security rules shown in the following table.

Priority	Port	Protocol	Source	Destination	Action
200	3389	TCP	10.1.0.0/16	VirtualNetwork	Deny

最新問題: 10

次の表に示す AzureTrafficManager プロファイルがあります。

Name	Routing method
Profile1	Performance
Profile2	Multivalue

次の表に示す エンドポイントを追加する予定です。

Name	Type	Additional settings
Endpoint1	Azure endpoint	Target resource type: App Service
Endpoint2	External endpoint	FQDN or IP: www.contoso.com
Endpoint3	External endpoint	FQDN or IP: 131.107.10.15
Endpoint4	Nested endpoint	Target resource: Profile1

Profile2に追加できるエンドポイントはどれですか？

- A. Endpoint1、Endpoint2、Endpoint3、およびEndpoint4
- B. Endpoint3のみ
- C. Endpoint1のみ
- D. Endpoint1およびEndpoint4のみ
- E. Endpoint2およびEndpoint3のみ

Answer: D (メッセージを残す)

最新問題: 11

Azure環境の展示に Azure環境が表示されています。 [Azure環境] タブをクリックします。) 各サブネットの設定を次の表に示します。

Subnet	Service endpoint
Vnet1/Subnet1	Storage
Vnet1/Subnet2	Storage
Vnet2/Subnet1	None

storage1のファイアウォールと仮想ネットワークの設定は、Storage1の展示に示されているように構成されています。 [Storage1] タブをクリックします。) 次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
VM1 can access storage1.	☐	☐
VM2 can access storage1 by using a service endpoint.	☐	☐
VM3 can access storage1 by using the public IP address.	☐	☐

Answer:

Answer Area

Statements	Yes	No
VM1 can access storage1.	☒	☐
VM2 can access storage1 by using a service endpoint.	☐	☒
VM3 can access storage1 by using the public IP address.	☐	☒

最新問題: 12

Azure FrontDoorインスタンスに関連付けられている防止モードのAzureWeb Application Firewall (WAF)ポリシーがあります。

次の要件を満たすようにポリシーを構成する必要があります。

オーストラリアからのすべての接続をログに記録します。

ニュージーランドからのすべての接続を拒否します。

1分間に100を超える接続がある場合は、131.107.100.0 / 24のネットワークからのそれ以降の接続をすべて拒否します。

作成する必要があるオブジェクトの最小数はいくつですか？

- A. それぞれが1つの条件を持つ3つのカスタムルール
- B. 3つの条件を持つ1つのカスタムルール
- C. 1つの条件を持つ1つのカスタムルール
- D. 2つの条件を持つ1つのルールと、1つの条件を持つ別のルール

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/web-application-firewall/afds/afds-overview>

最新問題: 13

contoso.onmicrosoft.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、次のリソースが含まれています。

- * App1という名前のAzureAppServiceアプリ
- * contoso.comという名前のAzureDNSゾーン
- * private.contoso.comという名前のAzureプライベートDNSゾーン
- * Vnet1という名前の仮想ネットワーク

App1のプライベートエンドポイントを作成します。エンドポイントのレコードは、AzureDNSに自動的に登録されます。

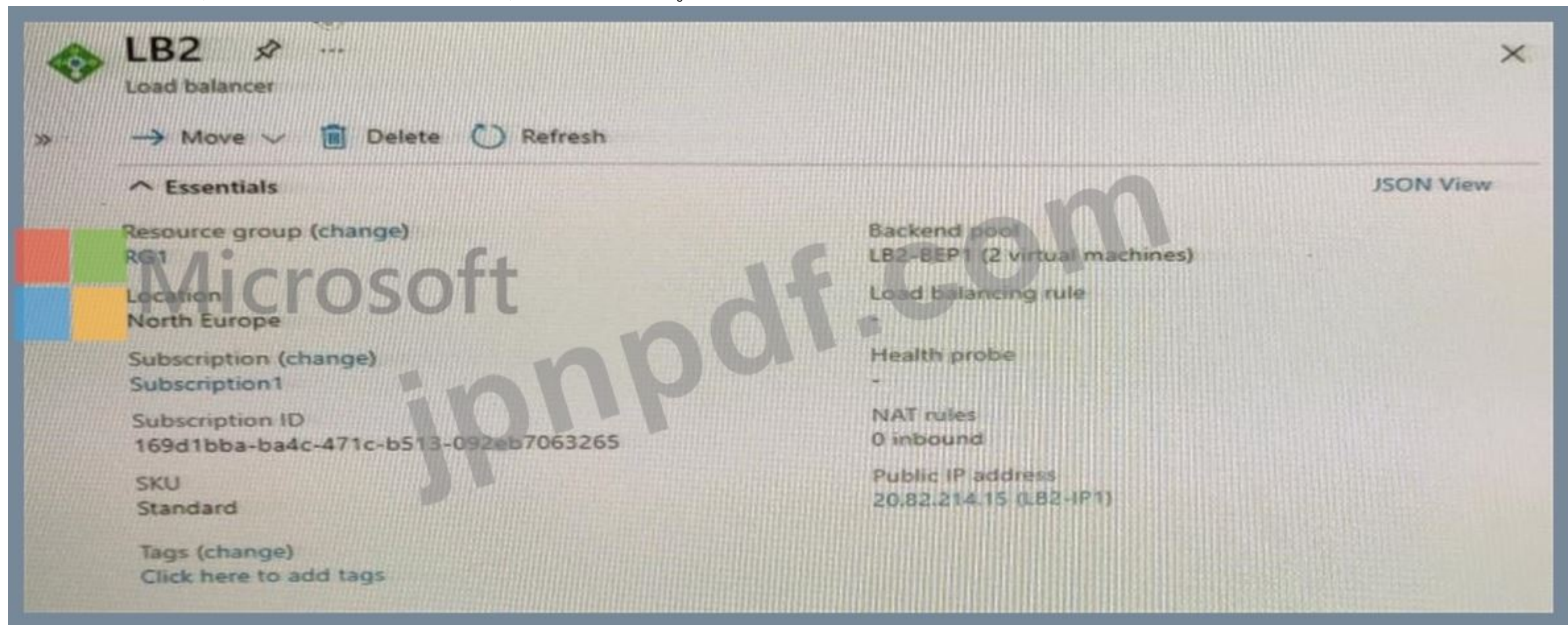
プライベートエンドポイントのAzureDNSに登録されている名前を開発者に提供する必要があります。
何を提供する必要がありますか？

- A. app1.contoso.com
- B. app1.private.contoso.com
- C. app1.privatelink.azurewebsites.net
- D. app1.contoso.onmicrosoft.com

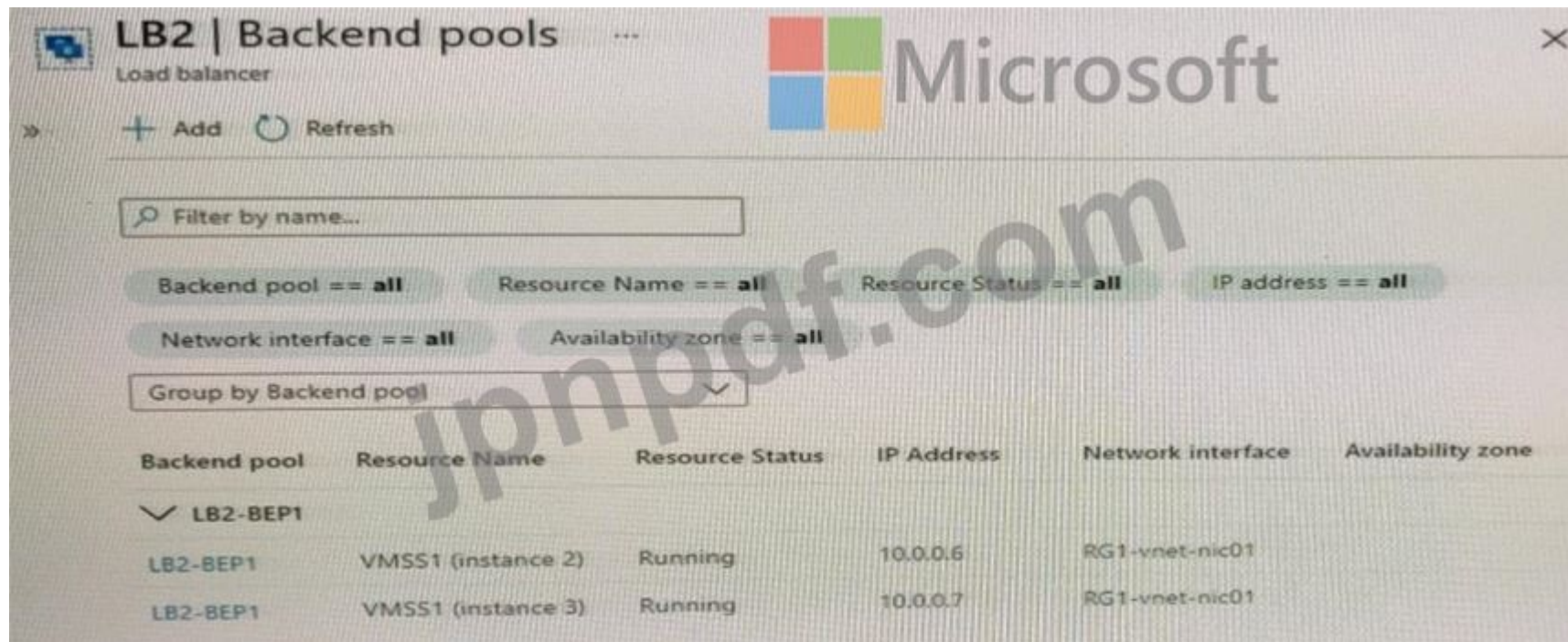
Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 14

ロードバランサーの展示にAzureロードバランサーが表示されています。



LB2には、バックエンドプールの展示に示されているバックエンドプールがあります。



LB2がVMSS1のすべてのメンバーにトラフィックを分散することを確認する必要があります。
実行する必要がある2つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. VMSS1にネットワークインターフェイスを追加します。
- B. ヘルスプローブを構成します。
- C. VMSS1の各メンバーにパブリックIPアドレスを追加します。
- D. 負荷分散ルールを追加します。

Answer: B,D (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/quickstart-load-balancer-standard-public-portal?tabs=option-1-create-load-balancer-standard>

最新問題: 15

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Web Application Firewall (WAF)が有効になっているAzureアプリケーションゲートウェイがあります。

トラフィックをアプリケーションゲートウェイのURLに転送するようにアプリケーションゲートウェイを構成します。

URLにアクセスしようとすると、HTTP403エラーが発生します。診断ログを表示して、次のエラーを発見します。


```
"timeStamp": "2021-06-02T18:13:45+00:00",
"resourceId": "/SUBSCRIPTIONS/6efbb4a5-d91a-4e4a-b6bf-5bdd6efea73c/RESOURCEGROUPS/RG1/PROVIDERS/MICROSOFT.NETWORK/APPLICATIONGATEWAYS/AGW",
"operationName": "ApplicationGatewayFirewall",
"category": "ApplicationGatewayFirewallLog",
"properties": {
  "instanceId": "appgw_0",
  "clientIp": "137.135.10.24",
  "clientPort": "",
  "requestUri": "/login",
  "ruleSetType": "OWASP_CRS",
  "ruleSetVersion": "3.0.0",
  "ruleId": "920300",
  "message": "Request Missing an Accept Header",
  "action": "Matched",
  "site": "Global",
  "details": {
    "message": "Warning. Match of \\\\"pm AppleWebKit Android\\\\\\" against \\\\"REQUEST_HEADERS:User-Agent\\\\\\" required. ",
    "data": "",
    "file": "rules\\REQUEST-920-PROTOCOL-ENFORCEMENT.conf",
    "line": "1247"
  },
  "hostname": "appl.contoso.com",
  "transactionId": "d654811d0hgq3ea198165hq7428d74h6",
  "policyId": "default",
  "policyScope": "Global",
  "policyScopeName": "Global"
}
```

URLがアプリケーションゲートウェイを介してアクセス可能であることを確認する必要があります。

解決策 : ルールIDが920300のWAFルールを無効にします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 16

単一のAzureリージョンに次の種類のリソースを含むAzureソリューションを計画しています。

仮想マシン

Azure App Service

仮想ネットワークゲートウェイ

AzureSQLマネージドインスタンス

App ServiceとSQLマネージドインスタンスは、仮想ネットワークにリソースを作成するように委任されます。

ソリューションに必要な仮想ネットワークとサブネットの数を特定する必要があります。このソリューションでは、仮想ネットワーク間でデータを転送するためのコストを最小限に抑える必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Virtual Networks:

1
2
3
4



Subnets:

1
2
3
4

Answer:

Virtual Networks:

1
2
3
4

Subnets:

1
2
3
4

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-network-for-azure-services#services-that-can-be-deployed-into-a-virtual-network>

有効な **AZ-700J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-700J 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-700J** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com AZ-700J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-700J 問題集をゲットする人はこちら：
<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-700J-mondaishu.html> (40830%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 17

Azure仮想ネットワークとオンプレミスデータセンターがあります。

データセンターと仮想ネットワークの間にサイト間VPN接続を実装する必要があります。

どの2つのリソースを作成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 仮想ネットワークゲートウェイ
- B. Azureファイアウォール
- C. ローカルネットワークゲートウェイ

- D. Azure Web Application Firewall (WAF)
- E. オンプレミスのデータゲートウェイ
- F. Azureアプリケーションゲートウェイ
- G. ユーザー定義のルート

Answer: A,C (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/tutorial-site-to-site-portal>

最新問題: 18

cloud.litwareinc.comの名前解決を実装する必要があります。ソリューションは、ネットワーク要件を満たす必要があります。

あなたは何をするべきか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

To implement automatic DNS name registration in cloud.litwareinc.com:

Create virtual network links

Configure conditional forwarding

Create an SOA record in cloud.litwareinc.com

To implement name resolution of the cloud.litwareinc.com DNS records from the on-premises locations:

Enable the Azure Firewall DNS proxy

Create SRV records in cloud.litwareinc.com

Deploy an Azure virtual machine configured as a DNS server to Vnet1

Answer:

To implement automatic DNS name registration in cloud.litwareinc.com:

Create virtual network links

Configure conditional forwarding

Create an SOA record in cloud.litwareinc.com

To implement name resolution of the cloud.litwareinc.com DNS records from the on-premises locations:

Enable the Azure Firewall DNS proxy

Create SRV records in cloud.litwareinc.com

Deploy an Azure virtual machine configured as a DNS server to Vnet1

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/dns/private-dns-autoregistration>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-networks-name-resolution-for-vms-and-role-instances>

最新問題: 19

次の展示に示すAzureファイアウォールがあります。

**Firewall1**
Firewall

Microsoft

>>

 Delete  Lock

 Visit Azure Firewall Manager to configure and manage this firewall. →

^ Essentials

Resource group (change)
RG1

Location
North Europe

Subscription (change)
Subscription1

Subscription ID
489f2hht-se7y-987v-g571-463hw3679512

Virtual network
Vnet1

Firewall policy
FirewallPolicy1

Provisioning state
Succeeded

Tags (change)
[Click here to add tags](#)

Firewall sku
Standard

Firewall subnet
[AzureFirewallSubnet](#)

Firewall public IP
[Firewall-IP1](#)

Firewall private IP
10.100.253.4

Management subnet

Management public IP

Private IP Ranges
[Managed by Firewall Policy](#)

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完了する回答の選択肢を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

On Firewall1, forced tunneling [answer choice]

	▼
is enabled already	
cannot be enabled	
is disabled but can be enabled	

On Firewall1, management by Azure Firewall Manager [answer choice]

	▼
is enabled already	
cannot be enabled	
is disabled but can be enabled	

Answer:

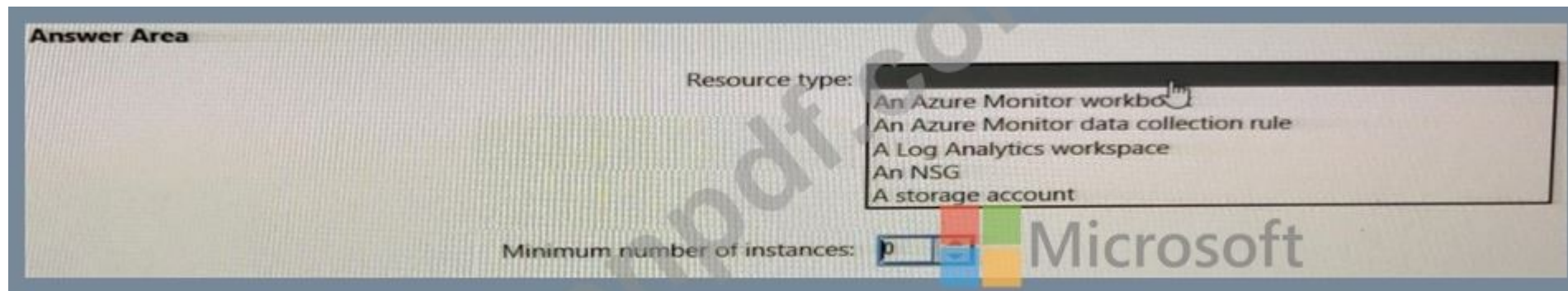
 On Firewall1, forced tunneling [answer choice]	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">is enabled already</td></tr><tr><td colspan="2">cannot be enabled</td></tr><tr><td colspan="2">is disabled but can be enabled</td></tr></table>		▼	is enabled already		cannot be enabled		is disabled but can be enabled	
	▼								
is enabled already									
cannot be enabled									
is disabled but can be enabled									
On Firewall1, management by Azure Firewall Manager [answer choice]	<table border="1"><tr><td></td><td>▼</td></tr><tr><td colspan="2">is enabled already</td></tr><tr><td colspan="2">cannot be enabled</td></tr><tr><td colspan="2">is disabled but can be enabled</td></tr></table>		▼	is enabled already		cannot be enabled		is disabled but can be enabled	
	▼								
is enabled already									
cannot be enabled									
is disabled but can be enabled									

最新問題: 20

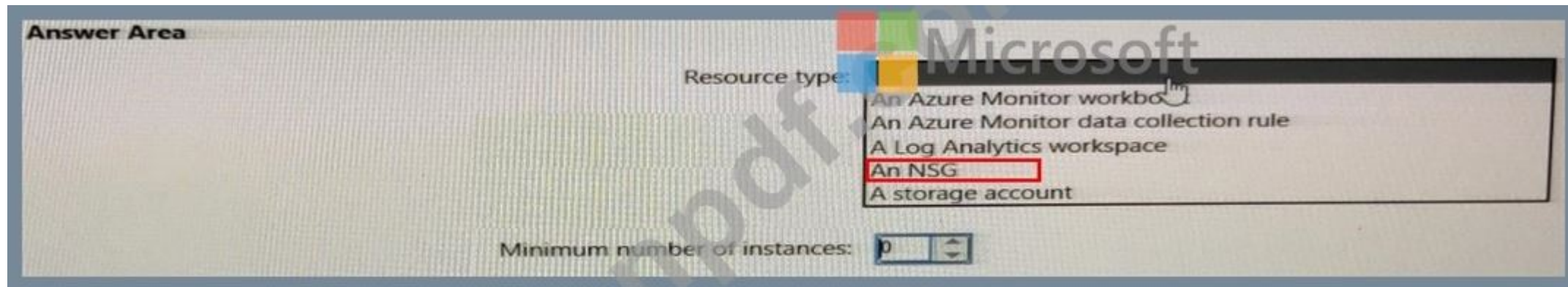
NSGフローログのネットワークセキュリティ要件を満たす必要があります。

どのタイプのリソースが必要で、いくつかのインスタンスを作成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。



Answer:



最新問題: 21

データセンターとAzure間のサイト間VPN接続用にBGPを構成することを計画しています。

どの2つのAzureリソースを構成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。 2つ選択してください。）注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 仮想ネットワークゲートウェイ
- B. Azure Application Gateway
- C. Azureファイアウォール
- D. ローカルネットワークゲートウェイ
- E. Azureフロントドア

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/bgp-howto>

最新問題: 22

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Vnet1とVnet2という名前の2つのAzure仮想ネットワークがあります。

ポイントツーサイト (P2S) IKEv2VPNを使用してVnet1に接続するClient1という名前のWindows10デバイスがあります。

Vnet1とVnet2の間に仮想ネットワークピアリングを実装します。Vnet1はゲートウェイトランジットを許可します。Vnet2はリモートゲートウェイを使用できます。

Client1がVnet2と通信できないことがわかりました。

Client1がVnet2と通信できることを確認する必要があります。

解決策：Vnet1のゲートウェイでBGPを有効にします。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

Answer: B (メッセージを残す)

The VPN client must be downloaded again if any changes are made to VNet peering or the network topology.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-point-to-site-routing>

最新問題: 23

3つのオンプレミスサイトがあります。各サイトにはサードパーティのVPNデバイスがあります。

Hub1という名前のハブを持つVWAN1という名前のAzure仮想WANがあります。Hub1は、サイト間VPN接続を使用して、3つのオンプレミスサイトのうちの2つを接続します。

Hub1を使用して、3番目のサイトを他の2つのサイトに接続する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

Actions

Download the VPN configuration file from VWAN1

In a Hub1, create a VPN gateway

In a Hub1, create a VPN site

In a Hub1, create a connection to the VPN site

Configure the VPN device

Answer Area

Answer:

Answer Area

In a Hub1, create a VPN site.

In a Hub1, create a connection to the VPN site.

Download the VPN configuration file from VWAN1

Configure the VPN device

1 - In a Hub1, create a VPN site.

2 - In a Hub1, create a connection to the VPN site.

3 - Download the VPN configuration file from VWAN1

4 - Configure the VPN device

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-wan/virtual-wan-site-to-site-portal>

最新問題: **24**

Vnet1とVnet2という名前の2つの仮想ネットワークを含むAzureサブスクリプションがあります。

fabrikam.comという名前のパブリックDNSゾーンを登録します。ゾーンは、パブリックDNSゾーンの展示に示されているように構成されています。

Fabrikam.com
✦
...
✕

DNS zone

+ Record set
 + Child zone
 → Move ∨
🗑️ Delete zone
 🔄 Refresh

^ Essentials
 JSON View

Resource group (change) : rg1
 Subscription (change) : Subscription1
 Subscription ID : 169d1bba-ba4c-471c-b513-092eb7063265
 Name server 1 : ns1-06.azure-dns.com.
 Name server 2 : ns2-06.azure-dns.net.
 Name server 3 : ns3-06.azure-dns.org.
 Name server 4 : ns4-06.azure-dns.info.
 Tags (change) : [Click here to add tags](#)

ⓘ You can search for record sets that have been loaded on this page. If you don't see what you're looking for, you can try scrolling to allow more record sets to load.

🔍 Search record sets

Name	Type	TTL	Value
@	NS	172800	ns1-06.azure-dns.com. ns2-06.azure-dns.net. ns3-06.azure-dns.org. ns4-06.azure-dns.info.
@	SOA	3600	Email: azuredns-hostmaster.microsoft.com Host: ns1-06.azure-dns.com. Refresh: 3600 Retry: 300 Expire: 2419200 Minimum TTL: 300 Serial number: 1
appservice1	A	3600	131.107.1.1
www	CNAME	3600	appservice1.fabrikam.com

fabrikam.comという名前のプライベートDNSゾーンがあります。ゾーンは、プライベートDNSゾーンの展示に示されているように構成されています。

Private DNS zone

+ Record set → Move ▾ Delete zone Refresh

Essentials JSON View

Resource group (change) : rg1

Subscription (change) : Subscription1

Subscription ID : 169d1bba-ba4c-471c-b513-092eb7063265

Tags (change) : Click here to add tags

You can search for record sets that have been loaded on this page. If you don't see what you're looking for, you can try scrolling to allow more record sets to load.

Search record sets

Name	Type	TTL	Value	Auto registered
@	SOA	3600	Email: azureprivatedns-host.microsoft.co... Host: azureprivatedns.net Refresh: 3600 Retry: 300 Expire: 2419200 Minimum TTL: 10 Serial number: 1	False
appservice1	A	3600	131.107.100.10	False
server1	A	3600	131.107.100.1	False
server2	A	3600	131.107.100.2	False
server3	A	3600	131.107.100.3	False
www	CNAME	3600	appservice1.fabrikam.com	False

仮想ネットワークリンクの展示に示されているように、仮想ネットワークリンクが構成されています。

Fabrikam.com | Virtual network links

Private DNS zone

+ Add Refresh

Search virtual network links

Link Name	Link status	Virtual network	Auto-Registration
vnet1_link	Completed	Vnet1	Disabled

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements	Yes	No
Queries for www.fabrikam.com from the internet are resolved to 131.107.1.1.	☐	☐
Queries for server1.fabrikam.com can be resolved from the internet.	☐	☐
Queries for www.fabrikam.com from Vnet2 are resolved to 131.107.100.10.	☐	☐

Answer:

Answer Area

Statements	Yes	No
Queries for www.fabrikam.com from the internet are resolved to 131.107.1.1.	☒	☐
Queries for server1.fabrikam.com can be resolved from the internet.	☐	☒
Queries for www.fabrikam.com from Vnet2 are resolved to 131.107.100.10.	☐	☒

最新問題: 25

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Name	Connected to
VM1	Vnet1/Subnet1
VM2	Vnet1/Subnet2

Subnet1とSubnet2は、次のアウトバウンドルールを持つNSG1という名前のネットワークセキュリティグループ (NSG)に関連付けられています。

優先度 :100

ポート : 任意

プロトコル : 任意

出典 : 任意

宛先 :ストレージ

アクション : 拒否

次の設定を持つプライベートエンドポイントを作成します。

名前 :Private1

リソースタイプ :Microsoft.Storage / storageAccounts

リソース :storage1

ターゲットサブリソース :blob

仮想ネットワーク :Vnet1

サブネット :サブネット1

次の各ステートメントについて、[はい]を選択します。ステートメントはtrueです。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
From VM2, you can create a container in storage1	☐	☐
From VM1, you can upload data to a blob storage container in storage1	☐	☐
From VM2, you can upload data to a blob storage container in storage1	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
From VM2, you can create a container in storage1	☒	☐
From VM1, you can upload data to a blob storage container in storage1	☒	☐
From VM2, you can upload data to a blob storage container in storage1	☒	☐

最新問題: 26

Azure仮想ネットワークで2つのネットワーク仮想アプライアンス (NVA)を構成しています。NVAは、仮想ネットワーク内のすべてのトラフィックを検査するために使用されます。

NVAに高可用性を提供する必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. Azure標準ロードバランサー
- B. Azure Traffic Manager
- C. Azure Application Gateway
- D. Azureフロントドア

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/architecture/reference-architectures/dmz/nva-ha?tabs=cli>

最新問題: 27

Azure仮想ネットワークを展開することを計画しています。

サブネットを設計する必要があります。

専用のサブネットが必要な3種類のリソースはどれですか？それぞれの正解は完全な解決策を提示します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. VPNゲートウェイ
- B. Azure Bastion
- C. Azure Active Directory ドメインサービス (Azure AD DS)

D. Azure Application Gateway v2

E. Azureプライベートリンク

Answer: A,B,D (メッセージを残す)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-network-for-azure-services>

最新問題: 28

Subnet1とSubnet2という名前の2つのサブネットを含むVnet1という名前のAzure仮想ネットワークがあります。

NATgateway1の展示に示されているNATゲートウェイがあります。

NATgateway1

NAT gateway

»

Delete

Refresh

^ Essentials

Resource group (change) : RG1

Location : North Europe (Zone 1)

Subscription (change) : Subscription1

Subscription ID : 489f2hht-se7y-987v-g571-463hw3679512

Virtual network : Vnet1

Subnets : 1

Public IP addresses : 0

Public IP prefixes : 1

Tags (change) : [Click here to add tags](#)

JSON View

VM1の展示に示されている仮想マシンがあります。

VM1 Virtual machine

» [Connect](#) [Start](#) [Restart](#) [Stop](#) [Capture](#) [Delete](#) [Refresh](#)

^ Essentials

Resource group (change) RG1	Operating system Windows
Status Running	Size Standard B1s (1 vcpus, 1 GiB memory)
Location North Europe (Zone 2)	Public IP address
Subscription (change) Subscription1	Virtual network/subnet Vnet1/Subnet1
Subscription ID 489f2hht-se7y-987v-g571-463hw3679512	DNS name
Availability zone 2	
Tags (change) Click here to add tags	

 Microsoft

Subnet1は、Subnet1の展示に示されているように構成されています。

Subnet1

Vnet1

Name

Subnet1

Subnet address range * ⓘ

10.100.1.0/24

10.100.1.0 – 10.100.1.255 (251 + 5 Azure reserved addresses)

☐ Add IPv6 address space ⓘ

NAT gateway ⓘ

NATgateway1

Network security group

None

Route table

RouteTable1

SERVICE ENDPOINTS

Create service endpoint policies to allow traffic to specific azure resources from your virtual network over service endpoints. [Learn more](#)

Services ⓘ

Microsoft.Storage

Service

Status

Microsoft.Storage

Succeeded



Service endpoint policies

0 selected

SUBNET DELEGATION

Delegate subnets to a service ⓘ

None

次の各ステートメントについて、[はい]を選択します。ステートメントはtrueです。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
VM1 can communicate outbound by using NATgateway1	☐	☐
The virtual machines in Subnet2 communicate outbound by using NATgateway1	☐	☐
All the virtual machines that use NATgateway1 to connect to the internet use the same public IP address	☐	☐

Answer:

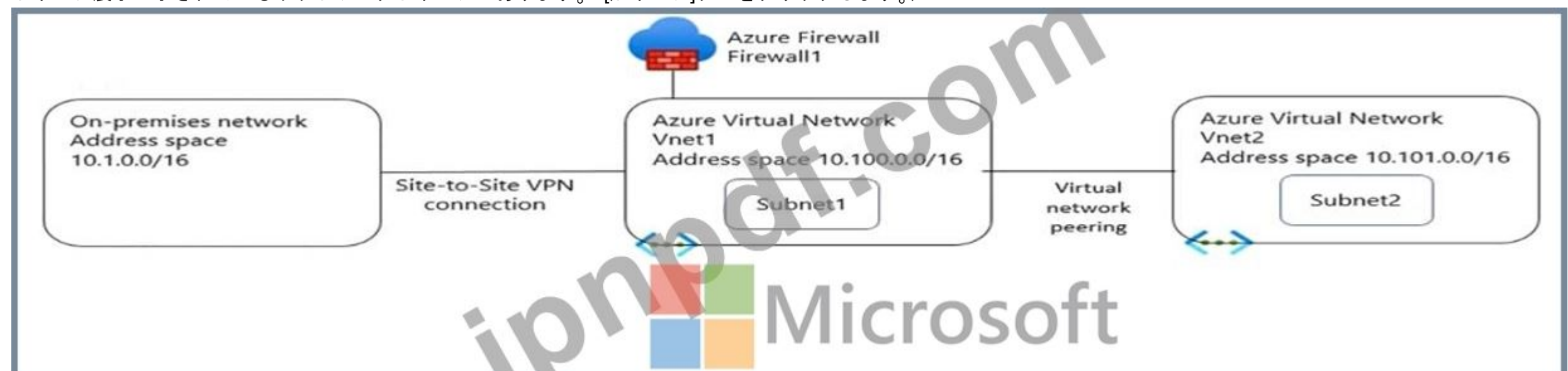
Statements	Yes	No
VM1 can communicate outbound by using NATgateway1	☐	☒
The virtual machines in Subnet2 communicate outbound by using NATgateway1	☒	☐
All the virtual machines that use NATgateway1 to connect to the internet use the same public IP address	☐	☒

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/nat-gateway/nat-gateway-resource>

最新問題: 29

トポロジ展示に示されているネットワークトポロジがあります。【トポロジ】タブをクリックします。)



ファイアウォール1の展示に示されているAzureファイアウォールがあります。【ファイアウォール】タブをクリックします。）



RouteTable1展示に示されているルートテーブルがあります。【RouteTable1】タブをクリックします。）

All services > Route tables >

RouteTable1

Route table

» → Move ▾ 🗑 Delete ↻ Refresh 🗨 Give feedback

^ Essentials JSON View

Resource group (change)
RG1

Associations
1 subnet associations

Location
North Europe

Subscription (change)
Visual Studio Premium with MSDN

Subscription ID
8372f433-2dcd-4361-b5ef-5b188fed87d0

Tags (change)
[Click here to add tags](#)

Routes

🔍 Search routes

Name	↑↓	Address prefix	↑↓	Next hop type	↑↓	Next hop IP address	↑↓
Route1		10.1.0.0/16		Virtual network gateway	-		...
Route2		0.0.0.0/0		Virtual appliance	10.100.253.4		...

Subnets

🔍 Search subnets

Name	↑↓	Address range	↑↓	Virtual network	↑↓	Security group	↑↓
Subnet1		10.100.1.0/24		Vnet1			...

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。
注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area	
Statements	Yes No
The resources in Subnet1 can connect to the internet through Firewall1.	☐ ☐
The resources in Subnet1 can connect to the resources in Vnet2.	☐ ☐
The resources in Subnet2 can connect to the internet through Firewall1.	☐ ☐

Answer:

Answer Area

Statements

- The resources in Subnet1 can connect to the internet through Firewall1.
- The resources in Subnet1 can connect to the resources in Vnet2.
- The resources in Subnet2 can connect to the internet through Firewall1.

Yes	No
☒	☐
☒	☐
☒	☐



最新問題: 30

オンプレミスネットワークとAzure環境を接続する必要があります。ソリューションはExpressRouteを使用し、ExpressRouteに障害が発生した場合のサイト間VPN接続へのフェイルオーバーをサポートする必要があります。

何を設定する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Routing type:

Policy-based
Route-based
Static routing

Number of virtual network gateways:

1
2
3

Answer:

Answer Area

Routing type:

Policy-based
Route-based
Static routing

Number of virtual network gateways:

1
2
3

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/expressroute/expressroute-howto-coexist-resource-manager>

最新問題: 31

次の表に示す仮想ネットワークにリンクされているcontoso.comという名前のAzureプライベートDNSゾーンがあります。

Name	IP address
Vnet1	10.1.0.0/16
Vnet2	10.2.0.0/16

リンクで自動登録が有効になっています。

次の表に示す仮想マシンを作成します。

Name	IP address
VM1	10.1.10.10
VM2	10.2.10.10
VM3	10.2.10.11

次のエントリをcontoso.comゾーンに手動で追加します。

名前 :VM1

IPアドレス :10.1.10.9

次の各ステートメントについて、[はい]を選択します。ステートメントはtrueです。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Statements	Yes	No
VM2 will resolve vm1.contoso.com to 10.1.10.10	☐	☐
Deleting VM1 will delete the VM1 record automatically	☐	☐
Changing the IP address of VM3 will update the DNS record of VM3 automatically	☐	☐

Answer:

Statements	Yes	No
VM2 will resolve vm1.contoso.com to 10.1.10.10	☐	☒
Deleting VM1 will delete the VM1 record automatically	☐	☒
Changing the IP address of VM3 will update the DNS record of VM3 automatically	☐	☒

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/dns/dns-faq-private>

有効な **AZ-700J** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい AZ-700J 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **AZ-700J** 試験問題集を提供しています。
GoShiken.com AZ-700J 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com AZ-700J 問題集をゲットする人はこちら：
<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-700J-mondaishu.html> (**40830%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

Vnet2とVnet3でデフォルトルートを設定する必要があります。ソリューションは、仮想ネットワークの要件を満たす必要があります。
デフォルトルートを設定するには何を使用する必要がありますか？

- A. Vnet2およびVnet3のGatewaySubnetに割り当てられたユーザー定義ルート
- B. Vnet1のGatewaySubnetに割り当てられたユーザー定義ルート
- C. BGP route exchange
- D. ルートフィルター

Answer: ([解答を表示する](#))

VNet 1 will get the default from BGP and propagate it to VNET 2 and 3

最新問題: 33

会社の本社とAzure仮想ネットワークの間にサイト間VPN接続を確立できません。
IPsecトンネルを確立できない原因をトラブルシューティングする必要があります。
どの診断ログを確認する必要がありますか？

- A. IKEDiagnosticLog
- B. GatewayDiagnosticLog
- C. TunnelDiagnosticLog
- D. RouteDiagnosticLog

Answer: ([解答を表示する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/troubleshoot-vpn-with-azure-diagnostics> IKEDiagnosticLog = The IKEDiagnosticLog table offers verbose debug logging for IKE/IPsec. This is very useful to review when troubleshooting disconnections, or failure to connect VPN scenarios.

GatewayDiagnosticLog = Configuration changes are audited in the GatewayDiagnosticLog table.

TunnelDiagnosticLog = The TunnelDiagnosticLog table is very useful to inspect the historical connectivity statuses of the tunnel.

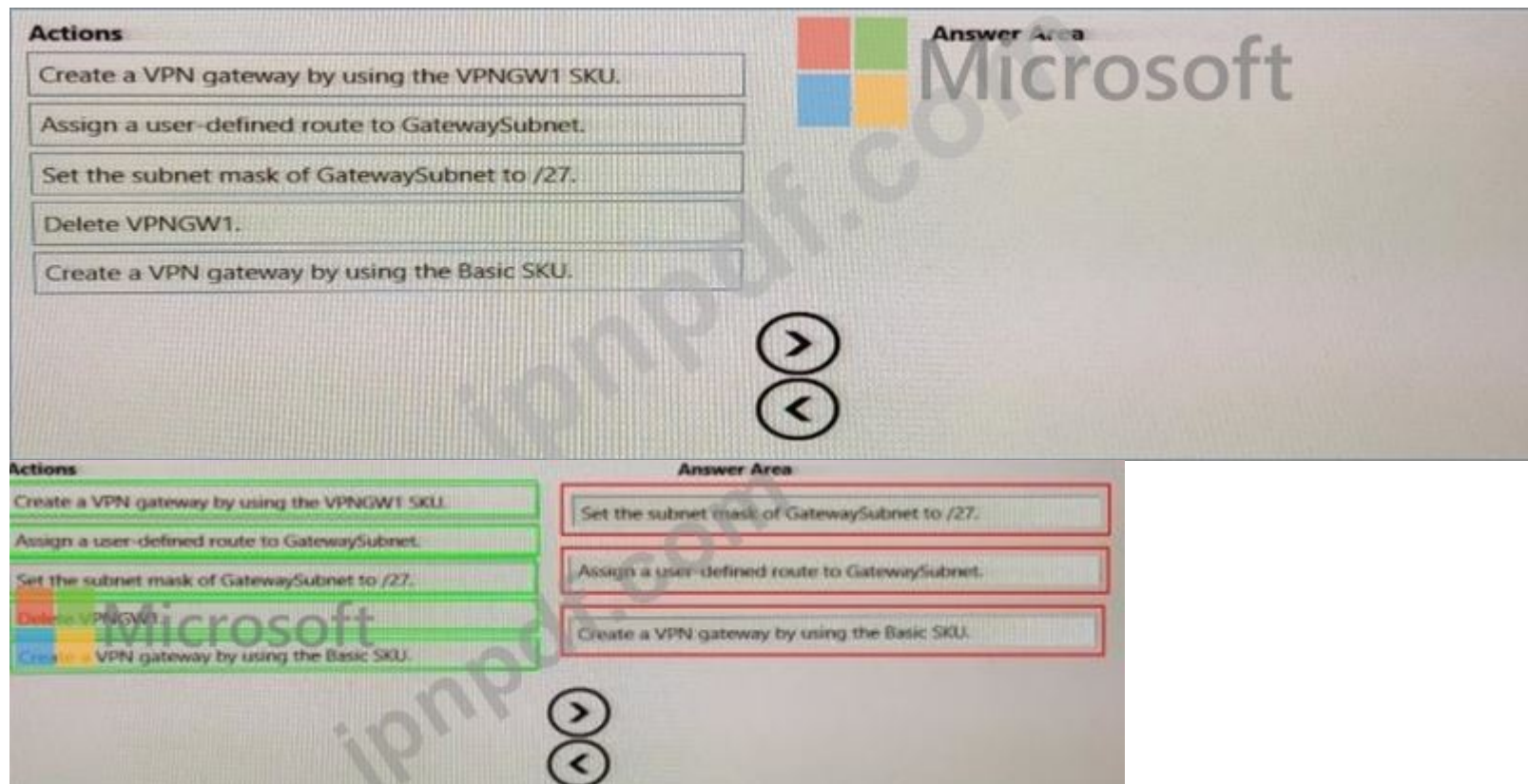
RouteDiagnosticLog = The RouteDiagnosticLog table traces the activity for statically modified routes or routes received via BGP.

P2SDiagnosticLog = The last available table for VPN diagnostics is P2SDiagnosticLog. This table traces the activity for Point to Site.

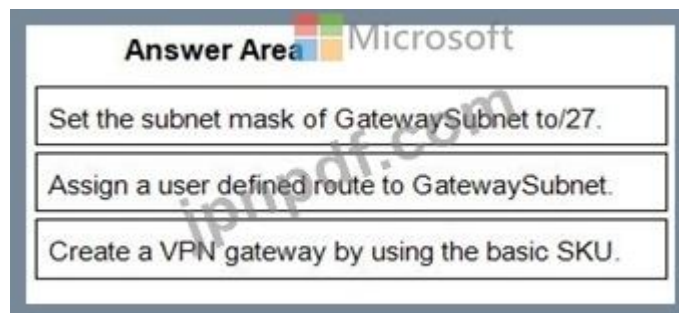
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/troubleshoot-vpn-with-azure-diagnostics>

最新問題: 34

ExpressRouteゲートウェイを展開するためにVnet1を準備する必要があります。ソリューションは、ハイブリッド接続要件とビジネス要件を満たす必要があります。
Vnet1に対して順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。



Answer:



- 1 - Set the subnet mask of GatewaySubnet to /27.
- 2 - Assign a user defined route to GatewaySubnet.
- 3 - Create a VPN gateway by using the basic SKU.

最新問題: 35

VMAnalyzeの仮想ネットワーク要件を実装しています。

Subnet2にリンクされているカスタムルートには何を含める必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Address prefix:

0.0.0.0/0
0.0.0.0/32
10.1.0.0/16
255.255.255.255/0
255.255.255.255/32

Next hop type:

None
Internet
Virtual appliance
Virtual network
Virtual network gateway

Answer:

Address prefix:

0.0.0.0/0
0.0.0.0/32
10.1.0.0/16
255.255.255.255/0
255.255.255.255/32

Next hop type:

None
Internet
Virtual appliance
Virtual network
Virtual network gateway

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-networks-udr-overview>

最新問題: 36

500のセッションホストを持つAzureVirtualDesktopデプロイメントがあります。
インターネットへのすべてのアウトバウンドトラフィックはNATゲートウェイを使用します。
営業時間のピーク時には、インターネットリソースにアクセスできないと報告するユーザーもいます。Azure Monitorでは、多くの失敗したSNAT接続を検出します。
使用可能なSNAT接続を増やす必要があります。
あなたは何をすべきか？

- A. パブリックIPアドレスを追加します。
- B. NATゲートウェイを別のサブネットにバインドします。
- C. アウトバウンドルールを持つAzure Standard LoadBalancerをデプロイします。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Reference:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/nat-gateway/nat-gateway-resource>

最新問題: 37

Subnet1という名前のサブネットを含むAzure仮想ネットワークがあります。Subnet1は、NSG1という名前のネットワークセキュリティグループ (NSG)に関連付けられています。NSG1は、明示的に許可されていないすべてのアウトバウンドトラフィックをブロックします。
Subnet1には、Azure CosmosDBサービスと通信する必要がある仮想マシンが含まれています。
仮想マシンがAzureCosmos DBに接続できるようにするには、NSG1でアウトバウンドセキュリティルールを作成する必要があります。
ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. サービスタグ
- B. プライベートエンドポイント
- C. サブネットの委任
- D. アプリケーションセキュリティグループ

Answer: A ([メッセージを残す](#))

Reference:
<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/service-tags-overview>

最新問題: 38

次の表に示すネットワークセキュリティグループ (NSG)があります。

Name	Resource	Prefix
NSG1	Subnet1	10.10.0.0/24
NSG2	Subnet2	10.10.1.0/24

NSG1では、次の表に示すようにインバウンドルールを作成します。

Source	Priority	Port	Action
*	101	80	Allow
*	150	443	Allow
Virtual network	200	*	Deny

次の表に示すAzure仮想マシンがあります。

Name	Subnet
VM1	Subnet1
VM2	Subnet1
VM3	Subnet2

NSG2には、デフォルトのルールのみが構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

Answer Area

Statements

Microsoft

VM3 can connect to port 8080 on VM1.

VM1 and VM2 can connect on port 9090.

VM1 can connect to VM3 on port 9090.

Yes

No

☐

☐

☐

☐

Answer:

Answer Area

Statements

Microsoft

VM3 can connect to port 8080 on VM1.

VM1 and VM2 can connect on port 9090.

VM1 can connect to VM3 on port 9090.

Yes

No

☒

☐

☒

☐

☐

☒

Valid AZ-700J Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing AZ-700J Exam! GoShiken.com now offer the **newest AZ-700J exam dumps**, the GoShiken.com AZ-700J exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com AZ-700J dumps with Test Engine here:
<https://www.goshiken.com/Microsoft/AZ-700J-mondaishu.html> (408 Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)